

青森総局

青森市本町1丁目

☎ 017(776)2654
FAX 017(773)1261

盛岡総局

盛岡市菜園1丁目

☎ 019(624)2234
FAX 019(653)3625

一 関 ☎ 0191(26)3066
FAX 0191(26)2258
北 上 ☎ 0197(63)2827
FAX 0197(63)2649

宮 古 ☎ 0193(65)1755
FAX 0193(65)1756
大 船 渡 ☎ 0192(27)2342
FAX 0192(27)2398

秋田総局

秋田市中通3丁目

☎ 018(833)4477
FAX 018(835)4615
横 手 ☎ 0182(32)4040
FAX 0182(32)1740

「アミガサタケ」試験場で群生初成功

岩手・林業技術センター

官民連携で希少価値の高いキノコの研究栽培に取り組み岩手県林業技術センター（矢巾町）は、国内で商業生産されていない高級キノコ「アミガサタケ」の試験場で群生を、初めて確認したと発表した。生育温度の安定化などが奏功したとみられる。

高級食材、商業生産に道

センターによると、洋野本が見つかった。またまっ町にある協力企業のキノコた数の発生は2月14日に8軒販売「長根商店」のビニ本が確認されて以来で、群生と結論付けた。

いずれも昨年10月に植えた畑で育っていた。土にかぶせるシートの色を白と黒から保温効果が高い銀に変えたことで地中の温度が安定し、成長を促した可能性

がある。途中で行った土の入れ替えが土壌の微生物を一新し、生育環境を改善させたとの見方もある。

センターは今回の結果を分析し、最適な栽培環境の解明を目指す。成松真樹上席専門研究員(54)は「天候に左右されず安定的に生産できる可能性が見えてきた。生育状況をパターン別に考察するなどし、将来的な商業生産につなげたい」と語った。

アミガサタケは弾力のある食感と独特の香りが特徴。国内で商業生産の実績はなく、市場に流通する中国産は1キログラムあたり15万円程度で取引されている。県は友好協定を結ぶ中国雲南省の技術指導を元に2016年から研究を始め、21年に国内で初めて露地栽培に成功した。

岩手県洋野町の試験場で初めて確認されたアミガサタケの群生（県林業技術センター提供）

